

2020年2月10日

株式会社電通国際情報サービス

ISiD、全社横断組織「AI トランスフォーメーションセンター」を設置 ～全社の人材・知見を集約、企業のDXに向けたAI活用を支援～

株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:名和 亮一、以下 ISiD)は、企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)に向けたAI活用を支援することを目的に、全社のAI人材と知見を集約した横断組織「AI トランスフォーメーションセンター」を、本日付けで設置しました。

企業におけるデジタルトランスフォーメーションの進展に伴い、多くの企業がAIを活用した事業創出や業務革新を本格化させています。こうした環境変化に応えるため、ISiDでは2016年に設置したAI専任組織を中核に、製造業の設計開発をはじめとする多様な領域において、業務ごとの特性に応じた最適なAIソリューションの開発や適用支援を行ってきました。これまでに、時系列データを利用した動作予測や兆候検知サービス、深層強化学習で機械制御を最適化していくためのAIモデル構築や因果分析サービス等、製造業を中心に100を超えるAIプロジェクトの推進実績を有しています。また2019年に開始した3カ年の中期経営計画においては、テクノロジー、業界、企業、地域等の枠を超えたX Innovation(クロスイノベーション)を通じ、FinTech、デジタルマーケティング、スマートエンタープライズ、ものづくり革新等の当社グループが強みを持つ領域における新ビジネス創出を推進しています。

今般のAIトランスフォーメーションセンター設置は、こうした取り組みをより一層加速させるもので、社内のAI人材と知見を集約し、当社の全事業領域における顧客企業に対する付加価値の最大化を目的としています。

AI トランスフォーメーションセンターの主な役割は以下の通りです。

- (1) 顧客ビジネス課題解決のためのAI製品企画・開発
- (2) 最新AI関連技術・リソースの集約およびAIスタートアップ企業・学術機関等との連携強化
- (3) 幅広い業種に対するAIサービス提供のための全社横断サポート
- (4) 顧客企業の社内AI人材育成支援

ISiDグループは、今後もX Innovationの推進を通じてテクノロジーの可能性を切り拓き、顧客、生活者、社会の進化と共存に寄与する新しい価値を提供してまいります。

■電通国際情報サービス(ISiD)について

ISiDは、「HUMANOLOGY for the future～人とテクノロジーで、その先をつくる。～」をビジョンに、社会や企業のデジタルトランスフォーメーションを、確かな技術力と創造力で支援しています。金融、製造、ビジネスソリューション、コミュニケーションITの4領域で培ったソリューションの提供に加え、テクノロジーや業界、企業、地域の枠を超えた「X Innovation(クロスイノベーション)」を推進し、顧客、生活者、社会の進化と共存に寄与するソリューションを生み出し続けます。詳細は、[公式WEBサイト](#)をご覧ください。

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コーポレートコミュニケーション部 赤瀬、李

TEL: 03-6713-6100

E-Mail: g-pr@isid.co.jp